

速報！

ごみ減量アクション中間報告

.....

ごみ減量へのご協力ありがとうございます！

令和8年8月10日 廃棄物対策課

奈良しみんだより令和8年2月号・6月号

▶市ホームページ

▶ 動画シリーズ

「奈良市ごみ削減」

「ミッモン！」

その前に

減量チャレンジ、市役所でも

仕事でも、さまざまな取り組みをすすめています

毎朝7時30分
開通

新聞文庫もシェンダー
してリサイクル

おごもほ
新聞させて頂戴

新聞をぜひ
おごもほ
させて

封筒等はまとめて
再生資源として回収

ごみ減量の最強アイテム 「生ごみ処理機」

「環境共生型生ごみ処理機」
価格約5万円（補助金あり）

最大 **30,000円** の費用助成があります
（申請・交付9月15日（予定）開始予定）

ポイント1

CO2削減

生ごみを燃焼処分を中止すると、
年間約100kgのCO2削減効果が期待
できるものと推定

ポイント2

削減の軽量化

1kgの生ごみを燃焼処分すると、
約1.5kgのCO2削減効果が期待
できるものと推定

ポイント3

環境に優しい

この処理機は、燃焼炉のCO2削減に加え、処理後の堆肥はごみ燃焼
を削減するとともに土質改良剤、家庭用堆肥と資源に生まれ、地球に負
かずに育つ。













利用者の声：「生ごみの減量は目標1倍！」「処理機を使い始めてから、
お金の節約、ゴミの削減、環境にやさしい生活が実現した」
（お茶の水女子大学、環境学 大学院生）

奈良市の人のための「3切り」を実現

なぜ今ごみ減量が必要？

① 環境への負荷を減らす

ごみの処理は、種類別にごみ処理費を発生させ、地域に返還していただく仕組みです。廃棄物の量が削減できると資源を消費を減らすことに繋がります。

② ごみ処理のコストを下げる

年間約 30 億円 / かかるものごみの処理費、減量で実現可能のごコストを抑えたい。その分各地の公共サービスへの充実に使えます。

③ 環境清美工程の維持

稼働中 40 万戸が稼働し、稼働が完了すると環境美

④ 環境清美工程の維持

稼働中 40 万戸が稼働し、稼働が完了すると環境美

mission-1 生ごみの 量を減らせ

Point: 生ごみの水分を減らす

生ごみの8割は水分です。水分を減らすことで、お出掛けはどくどくです。

1 日 1 世帯の生ごみの重量	約 50kg
生ごみ処理機使用後の重量	約 10kg

※1日、1世帯、生ごみ2人1人1週間分を基準

「延命」 には 限界 があります

ごみ処理機を利用する以前は、一般的に 20年～30年、故障による廃棄も10年程度は耐えられていました。故障による廃棄とごみ処理機、そして「簡易」を意味する「簡易型」で、これまで以上に被害がひどいよう大規模な被害が広がっています。

**目標は、全世帯で
3,600円削減
(全5品目)**

平均年間の使用費用も少しでも減らすことが、目標です。1品目あたり 3,600円 1品目 120g/100gに 向け、みなさん一人一人の協力が不可欠です。



生ごみ処理機
使用前後



400g
mission
達成

くらし・手続き	市民活動・文化・スポーツ	子育て・教育	福祉・医療・保健・健康	産業・しごと・事業者向け	奈良市の魅力	市政情報
---------	--------------	--------	-------------	--------------	--------	------

サイト内検索

☒ すべて
 ☐ ページ
 ☐ PDF

ページID検索

> [ページID検索とは？](#)

よく検索されるキーワード

子育て

企業立地

にじいろ

大型ごみ

持込ごみ

古都奈良の文化財

未来へつなぐ、180日間のごみ減量

6月から半年間、市民の皆さまの力をお貸しください。

施設の老朽化に伴う大規模改修のため、ごみ焼却炉を半年間停止します。

この期間に回収されたごみ処理は市外へ委託となり、費用はおよそ15億円。

今、そしてこれからの負担を減らすために、**ごみ減量への市民の皆さまの協力が必要です。**

詳細は画像をタップ →

● ● ● ● ● ● ● ●

< STOP >



**あなたのゴミ削減アイデアも
ぜひ教えてください！**

あなたのゴミ削減のアイデア募集

あなたのゴミ削減のアイデアを「国」に共有して他のみんなと共有し合いたいです。アイデアを募集させていただきます。国々へあなたのアイデアを共有してみんなと共有し合いたいです。アイデアを募集させていただきます。

清美工場が大規模改修

15億円の負担が必要!?

水切りで減らせる負担!

生ごみ減量でごみ出し改革

2:27

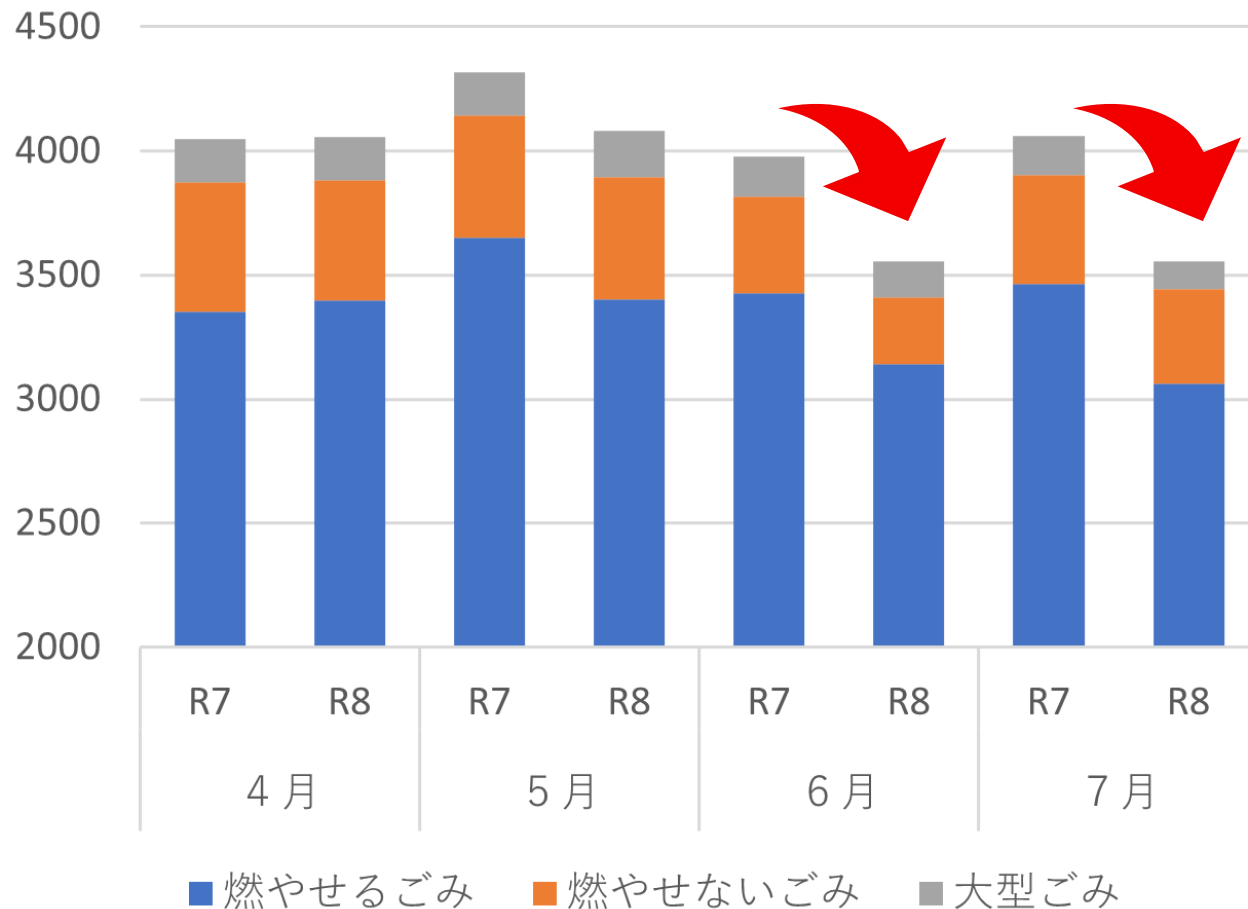
人気の動画 をご紹介します



▶動画シリーズ
「奈良市ごみ削減
ミッション！」



4～7月搬入量実績(家庭系ごみ)



ごみ処理市外委託開始

6、7月は**10%以上減量**
(令和7年度比)

生ごみ処理機等補助申請状況

※8月6日までの申請。対象は審査中

奈良市の家庭系可燃ごみの中で、最も多い「生ごみ類」減量の取り組みとして、
生ごみ処理機器等の購入費の一部を助成

電気式生ごみ処理機

生ごみ堆肥化容器

ダンボールコンポスト

＼すでに昨年度の2倍以上！／

393件

(令和7年度:180件)

45件

(令和7年度:20件)

1件

(令和7年度:0件)

※令和8年度は申請件数、令和7年度は確定件数



※一部に生成AIを利用して作成

生ごみ処理機等補助申請状況

概要(1)

■対象 令和8年4月1日以降に購入した下記の機器

- ・電気式生ごみ処理機 募集基数:500基
- ・生ごみ堆肥化容器 募集基数:50基
- ・段ボールコンポスト(容器及び当該容器に付随する基材等一式) 募集基数:若干数

■助成額・助成率

- ・電気式生ごみ処理機:購入価格の2分の1(上限金額30,000円)
- ・生ごみ堆肥化容器:購入価格の3分の2(上限金額7,000円)
- ・段ボールコンポスト:購入価格の2分の1(上限金額は2,000円)

詳細はこちら



生ごみ処理機等補助申請状況

概要(2)

■申請期間

令和8年5月1日～令和9年3月15日

■申請方法

本人確認書類、領収書の写し等
を添えて申請フォームより

■予算 10,250千円

※生成AIを利用して作成

